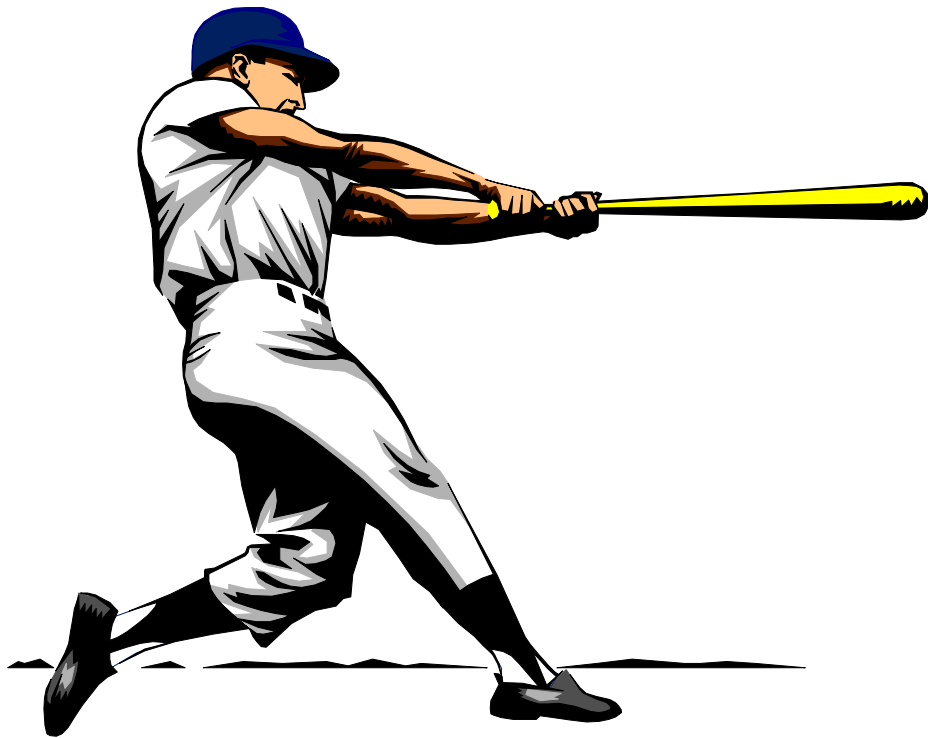


平成16年2月22日発行
名古屋ウエスタズ
Vol.43

月刊ウエスタズ



平成16年2月号

卒団記念

はじめに

平成16年2月22日(日)、Aチームの選手達が「名古屋ウエスタンス第17期生」として卒団します。

今思うとあっという間に卒団となってしまいました。しかし振り返ってみると、このチームはうまいと言われながら、勝てなかったB・C時代。選手も悩んで悔し涙を流しましたが、監督・コーチも悩み反省しました。お母さんたちはいつも選手たちを支えてくれました。

Aチームの夏ごろから努力が実り、東海団地夏季大会優勝、東海団地秋季大会準優勝、友好会敢闘賞という成績を収めることができました。選手自身のコメントにもあるように本当に自信になったと思います。これから中学に行き、それぞれの道を歩むと思いますが、苦しんだとき思い出してください。こんな苦しい練習に耐えれたこと、素晴らしい仲間とプレーできたことなどなど・・・。

絶対に乗り越えられると思います。もし相談したければグラウンドに来てください。きっと監督が待っていますから。

新A・B・Cの選手諸君！素晴らしい先輩たちの成績を超えられるようにがんばってください。

17期生のように一人では影で努力し、練習、試合では仲間を思いやる心が無いと無理だと思いが、同じウエスタンスの選手だからきっとできると思いますのでがんばってください。

卒団記念特集

卒団するAチームの選手1人1人に小川原監督よりコメントを頂きました。選手には「ウエスタンスで学んだこと、成長したなと思うこと」について書いてもらいました。またこれからの勉強としてパソコンで打ってもらいました。

小川原監督より 卒団おめでとう！

素晴らしいメンバーに出会え本当に楽しい三年間でした。

戎井 彩夏

いつか男の子に負ける・・・そんな思いを練習に

ぶつけていたB・Cの時の努力を、君の手のひらに見ていた！ 結局、君を抜ける選手は現れなかった。素晴らしいキャプテンだった。大きな声で励まし、慰め、指示をし、チームの精神的な柱になってくれた君、決勝戦でウイニングボールが君のグラブに納まったのは最初から決まっていたような気さえする。ありがとう！！バスケに替わってもきっと君は頑張るんだろうね！これからも君の活躍を追い続けることにしよう！

広田 章人

試合前のブルペン、素晴らしい球を投げている、ジャンボ「オイ！調子 どうだ？」 「うん！いいよ！まかしていて！！」その言葉に何度騙されたことか・・・でも、真面目で、器用な君は最後には真のエースになってくれた。絵に描いた様に、いつも同じパターンで打ち取られ、真の4番にはなれなかったけどね・・・！？ がかい体に優しい心を持った君が、もっと、もっと 大きく成長し、活躍してくれることを楽しみにしています！

友松 将良

Cチームの時、キャチャーで4番だった君の鼻をへし折った監督、きっと大っ嫌いだったろうな・・・でも君に期待してたからだよ！ 試合ではよくエラーもしてくれたけど、思いっきりのいいバッティング・・・大好きだった！ 決勝戦、先取点をたたき出したあのセンター前のクリーンヒット、今でも脳裏に焼きついて離れません。途中からは、病気とも闘いながらそれでも野球大好きな君は負けなかった！ その頑張りには頭が下がります。ウエスタンスで見せてくれたその根性にこれからも期待してます！

加藤 大樹

いつの試合だったか、いつもポーカーフェースの君が、ヒットを打ち、好走塁でホームを駆け抜け、本当にうれしそうにベンチに飛び込んできた、あの時の笑顔、目に焼きついていきます。野球センスのある君には、ピッチャー・キャッチャー・内野手と、いっぱい助けてもらった。途中、大きな怪我をしてギブスをしているのに、グラウンドに来てもくもくと走ってる君を見て、本当に野球の好きな子だなと感心して見てました。そんな大好きな野球これからもずーっと続けて下さい！

横地 佑介

坊主頭で、話しかけるといつもニコニコと笑顔で答えてくれる君が、大事な試合で負けたときに見せたあの涙を浮かべた顔、忘れません！ピッチャー・キャッチャー・内野・外野と、全部のポジションをその硬い体で苦労した守備も、バッティングでは力強く大きく見えた。そんな力強いバッティング、大好きだった！これからも好きな野球を続けるんだと思いますが、君のその笑顔と、優しい気持ちをずーっと持ち続けてください！活躍、期待しています！

河倉 正太

シャープなバッティングで君が塁に出、彩夏が続き、塁上を駆け回っている時のウエスタンは本当に強かった！ベンチも何でも出来た！心強かった！！頑固な私は君がどんなに打てなくなっても、9番下方・1番河倉・2番戎井は、崩さなかった。守備では、本当は君にはサードかショートがむいているのは分かってたけど、チーム事情でキャッチャーをやらせてもらった。ゴメン！！終盤、君がショートにつき、生き生きしてる姿を見ると、本当にすまなく思っている。これからの野球で好きなポジションで、大暴れしてください！！

平松 愛基

その小さな体を目いっぱい使ったフォームで投げてる君のピッチング、小さな体で大きな打者に向かって投げてる強気のピッチング、大好きだった！チームにエースは一人と言うけれど、このチームには二人いた、そう思ってる。一年をトータルで頑張り、怪我をしなかった君に甘え、酷使し、最後に怪我させてしまったことを本当に悪かったと思ってる。それにしてもくりくり坊主で、目に涙をいっぱいためて頑張ってる君の顔、一生忘れないだろうな！これからの活躍、ずーと、追い続けたいと思ってます。いいですか？

井上 晃一

気の優しい君がバッターボックスに立つ前に、そっと耳打ちする、「初球のストライクを、思いっきり振ってこい！三振してもいい！ピッチャーに向かっていけ！！」そう送り出し、相手に向かって叫び、ヒットを打ち、塁上に立ってもまだ緊張の顔を崩せないでいる君が、得意の足でホームを駆け抜け、ベンチでハイタッチをするときに見せたほんの少しの笑顔、ほっとした！陰での誰にも負けない努力を知ってたから……。その努力は

絶対に報われる、その気持ちをこれからも持ち続けて頑張ってください！

下方 智裕

「あっ！やられた！！」そう思った時、忍者のように現れ、ボールをもぎ取っていく、ライトの飛球を、レフトのゴロを、セカンド、ショートフライも、どこのチームにも君より凄いセンターはいなかった！そして、絶妙のセーフティーバントで塁に出、塁上をかきまわす姿、かっこよかったなあ！君で勝った試合、いくつあったんだろう……。！？それにしても、一度君に聞いたかったことがあった。練習で出来ないことをいとも簡単に本番でやっちゃうのは、なぜ？その答え、これからの君の活躍で分かるような気がする。自分の武器を最大限に生かして、がんばれ！

中川 翼

コロコロに太った君が入ってきた時、続くのかなと、少し心配だった。死にそうになって走ってた君も、今では余裕(?)で走ってる。すごい！チームのムードメーカーだった君が、イージーなゴロを、イージーなフライを、飛びつき、ファインプレーに見せてしまい、チームを盛り上げる、試合に出られなくなってきても腐ることなく、自分の役割を力いっぱいこなしてく姿、頭が下がる。監督を長いことやってきて、ランナーコーチを相手チームの監督に褒められるなんて想像もしてなかった。君で取った点、君で勝った試合……。これからもその明るいキャラクターで頑張ってください！

石川 季尚

河川敷でのシートノック、空に飛んでる飛行機を見てたり、爪を噛んだり、まったく集中力の無かった君が、今では整列してる時にもずーっと僕の目を見続けるほどの集中力を身につけた。替わったよね！強い肩の力、力強いバットの振り、まだまだ粗いけど本当に魅力いっぱいの君、ウエスタンスではその片りんを少し見せてくれただけだった。可能性を秘めたまま卒団してしまうのはすごく寂しい気がするけど、これからの君を見続けるには本当に楽しみいっぱいだ！がんばれ！！

高木 健太郎

入団してきた時、バットに振られている素振り、力の無い送球を見たとき、その小さな体で続けられるのかな、と、心配してたけど、その心配を見

事に裏切ってくれましたね！なかなか試合には出られなかったけど、ランナーコーチでの瞬時の判断、誰よりも大きな声を出していたベンチでの君、チームの殊勲選手だと思ってます。それは、試合でバッターボックスに立ったとき、ライトでの守備機会があった時の仲間からも、応援のお母さんからも、誰よりも大きな声援がとぶことでも分かります。みんなまじめに努力する君を知ってたからです。そのままのきみでこれからも頑張ってください！

中山 彰大

守備練習では誰よりも怒られ、怒鳴られながらも、必死にボールを追いかけた君。それはうちには少ないパワーのあるバッティングに期待してたからです。魅力があったんです。打つだけでは試合に出れないから……。でもチャンス到来！指名打者のある山本杯、それを見事に君はものにし、最優秀選手に選ばれた！よかったね！でもこれからも好きな野球を続けてくださる君には、避けられない守備・走塁！でも、君の真面目で一生懸命な努力できっと乗り越えてくれるだろう。期待してます！！

牧 翔太

バットを抱いて寝るほど野球大好きな君！肩も強く、力のあるバット、そんな魅力のある君を指導しきれなかったことをすまなく思ってます。「好きなのが一番！」きっと大きくなります。ヒットを打って見せたあの笑顔、エラーして見せたあの泣きそうな顔、どれも忘れません。野球が好きで、努力を惜しまない君に、もっと強い気持ちが出来たら、いつの日かお化けして僕の前に現れる気がする。待ってます！そんな日が来ることを……。がんばれ！

大谷 勇樹

このメンバーの中で一番最後に入団してきた君、一年半前の君は15番目、ほかのメンバーと比べたら一番へたくそだった。そんな君がこんなにも成長するなんて、ほんとのこと言うと思っても見なかった。僕にもいい勉強になった。きっと、見えないところでメチャクチャに練習してたんだろうね！そんな努力が実って、最後の山本杯では見事敢闘賞、おめでとう！！度胸いっぱいピッチング、シャープなバッティング、試合ではポーカーフェイスの君が時々見せたあの笑顔、忘れません。もっと、もっと大きくなって下さい！

すべてのコーチ

3年間、わがままな僕に付き合っただき、ありがとうございました。苦労の連続だったB・Cを乗り越えて、優勝が決まった瞬間に、子供のように跳びはね、涙でいっぱいの顔、忘れません！酒の席でも子供の野球の話ばかり、あつい・あついコーチたちと一緒にできた事、幸せでした。

赤・T・軍団

長い間、子供たちのサポート、応援、そしてコーチ・監督のおもり(?)と、ありがとうございました。いつもあつい応援で一緒に闘っていただき、心強かった！本当のこと言うと、試合中、選手には最後まで諦めるな！と言いながらも「だめだあ～今日は やられた」と、思う時があった。そんな時、赤T軍団から「声出せ！」「元気出せ！」「最後まで諦めるな！」「見せろ！ウエスタンス魂！！」……。うれしかった。その力が私にも、子供たちにも乗り移り、劣勢を跳ね返したことがあった。『赤T軍団』16番目の選手です！

15人の選手たち、赤T軍団、ベンチ……………

こ・れ・が

全員野球！ウエスタンス17期生 最高！！

小川原

選手コメント

「ウエスタンスで学んだこと、成長したなと思うこと」

戒井 彩夏

私は、一年生の冬に、この名古屋ウエスタンスに入団しました。

C3から始まり、C2とただ、「野球をやればいい。」と、いい加減な気持ちでした。

しかし、C1に上がってから、小川原監督になり、今までの練習とは違いました。ゴロや、バント、素振りなどの、基礎練習をやって、「つまらない。」と、思いながら、土日の練習に参加していました。結果は、試合にも勝てず、叱られ、走らされて、とてもきつかったです。Bチームになっても進歩がなく、大会も、一回戦で負け、一回戦負けチームでした。監督は、「優勝する！」と、言っていたけど、私は、「こんなんで、優勝できるのか。」と、心配でした。

しかし、上級生になった、Aチームの中盤、今まで眠っていたチームが、やっと、目を覚ましました。「野球をやればいい。」ではなく、「みんなで野球がやりたい！」「勝ちたい！」それどころか、「優勝したい！」という気持ちになり、夏には、

夢にしか思っていなかった、優勝に、たどり着きました。私は、気持ちが、やる気にならないと、態度には、表れないと思いました。監督、コーチが言うように、このチームには、スーパースターは、居ません。あの夏の優勝は、一人、一人の、やる気と、根性が、十五人分、プラス、監督、コーチ、そして、なによりも力になった、赤T軍団の力で、みんなで勝ち取った優勝です。そしてCチームの頃から、監督、コーチがあきずにゴロをころがしてくれたあの「つまらない」、大事な練習の成果が出た大会でした。

私は、ウエスタンスで、体を動かさず気持ちよさ、仲間の大事さ、そしてなによりも、礼儀を学びました。

新Aチーム・Bチーム・Cチームの選手、努力は絶対実ります。基礎練習は決して楽しいものではありませんが、いつかその成果・結果はでます。そして、必ず感謝の気持ちを忘れずにいてください。

これからも、名古屋ウエスタンスの伝統を守り、優勝目指してガンバってください。最後に、監督・コーチ・お母さん方・そしてお父さん、本当にありがとうございました。

広田 章人

僕はウエスタンスで、多数の野球技術を学びました。守備、走塁、打撃そして投球技術この四つを学びました。僕は、本当にウエスタンスに入ってよかったと思いました。こうして、二年たつと入団当時とは比べ物にならないくらい上手くなったのが、凄くうれしい。投げる球が速くなったし、バッティングがかなりよくなったのが、一番うれしいし、成長したと思うところです。監督、コーチ有難うございました。

友松 将良

ぼくは、2年生の12月にウエスタンスに入団しました。入団して驚いたことはみんなで整列して自分たちのグラウンドにあいさつをすることでした。このチームは野球だけでなく礼儀もいいんだと思いました。Cチームの時相手チームのグラウンドに試合に行き休憩時間に花壇の花を抜いて小川原監督に怒られました。その時小川原監督に言われたのは「ウエスタンスのユニフォームを着ている時は自覚を持て」ということでした。ぼくはウエスタンスの選手としてちゃんとした行動をしなくて

はいけないと思いました。これからおとなになっていっても何かの団体に入るということは、その一員として責任をもった行動をしなくてははいけないと思いました。ぼくは四年間ウエスタンスで野球をやってきて、一つのことを続けるということは大変だけどすごくよいことだと思いました。これからは野球もそのほかのこともがんばっていきます。ありがとうございました。

加藤 大樹

ぼくは、4年生の春に入って小川原監督やコーチ達に技術的なことを学びました。Cの時は、基本的な技術を学び、初めて合宿は精神的にきつく、このきつさは野球の精神力を鍛え、人としても成長しました。

合宿は、野球の技術をきたえるだけでなく野球に必要な精神力もきたえた。

Bの時は、Cの時に比べて細かいプレーが必要とされ、判断力の技術を学び、合宿もAに向けて細かいプレーや体力づくりをしてまた新たに精神力がきたえられた。その努力がむくわれて、最後の大会にいい所まで勝ち続けた。

Aは、細かいプレー・判断力・守備の自身があり、初めての方の大会は勝ち続けたが、あまり満足のいく結果ではない。けど合宿で技術・精神をさらにきたえたおかげで、念願の初優勝を果たした。終わってみれば、優勝1回・準優勝1回・敢闘賞1回のいい結果でした。

監督・コーチはCからAまで野球の基本的な技術、細かいプレーの技術などいろいろな技術を教えてくれたり、野球のいろいろな苦しいかべをのりこえるための精神力をきたえてくれたりして野球に必要なものをおしえてくださってありがとうございました。

横地 佑介

ウエスタンスに入って早くも三年がたちました。もう卒団です。ウエスタンスに入団した時は、野球が下手で、キャッチボールもろくにできませんでした。あれから三年がたって、今でも下手だけどこのウエスタンス野球を一生懸命がんばってきました。この三年間はいろいろな事がありました。特にケガが多く何ヶ月も野球の練習ができない時

もありました。この野球ができない日々は、ほんとうにつらかったです。ウエスタンズで学んだ事は投げ方、打ち方、守備での動き、取り方、走塁などを教えてもらいました。

投げ方ではひじを上げる、打ち方ではわきをしめで上からたたき、守備では中継やカバーの入り方、取り方ではグローブを立てて体の正面で取る。走塁ではリードのしかたや盗塁の走るタイミングなどをまなびました。今では野球が少しずつうまくなってきています。

なんといっても、最後まで言われ続けた事はあいさつです。この世の中にあいさつはとても大事です。そのおかげで今ではしっかり身についています。

それからぼくはファースト以外のポジションをすべて経験しました。中学へ行ったら、それをいかしたいと思います。

かんとく、コーチのみなさん、今までほんとうにありがとうございました。

河倉 正太

僕が、ウエスタンズに入団したのは、3年生の3月です。

その時はCチームの人数が、少なかったからすぐファーストの練習をやって2週間後に練習試合、1ヶ月後には、公式戦で、監督の言われた事をやろうとするのが精一杯でした。勝ちたい気持ちはあったけど、1回戦で負けてばっかりで、監督やコーチから、見放されたこともあったけれど、「絶対優勝する！！」と言う気持ちは、あきらめてませんでした。きっとみんなもそうだったと、思います。正直にもう優勝できないと思いましたがまわりのみんながパワーをくれました。

お母さんたちは赤Tを作って応援に来てくれました。そんなみんなの勝つぞという気持ちが1つになって優勝出来ました。僕は、夢を、あきらめずに、努力すると必ず叶うことと、それをささえてくれる人達がいたから夢がかなえられたとゆうことがわかりました。宮西の試合で僕は、ピッチャーのストライクが入らないことと、自分のパスボールで、きれてしまい、負けてしまった。1人が、あきらめただけで、みんなの夢が、叶えられない。野球はチームプレーだとわかりました。

そして、礼儀正しく、一生懸命、基本通り、約束を守る、思いやりを僕のモットーにして、中学へ行っても野球を続けます。そして監督、コーチ、赤T軍団のお母さん達、本当に3年間ありがとうございます。

平松 愛基

僕が体験でウエスタンズに来て初めて学んだことは、整列した時の帽子を取っての挨拶、その次に回れ右をしてのグラウンドへの挨拶でした。僕は回れ右が出来ませんでした。足が交差してしまって出来ませんでした。何度も教えてもらい出来るようになりました。その次に道具は大事にする、またがない！です。キャッチボールでは、ボールの握り方、足の出し方、腕の上げ方、振り方、正面でボールを取るとかをたくさん教えて貰いました。ゴロの捕り方も監督、コーチにボールを手で転がしてもらい両手でしっかり取ることを何度も繰り返し練習しました。守備ではワンステップをして一塁に投げる僕はショートを守っていたので、中継の入り方、ベースカバー、ダブルプレーの時のベースへの入り方たくさん教えてもらいました。僕はピッチャーもしていたので牽制球の投げ方、Cの時からBの途中まで牽制がへたでほとんどアウトが取れませんでした、でも監督、コーチから教えてもらいたくさんアウトが取れるようになりました。試合の時ピッチャーで「切れる」時があり監督から「野球は一人でやっているんじゃない」「チームプレイだ」と教わりました。

「挨拶」「礼儀」「基本通りのプレイ」「感謝の気持ち」「全員野球」！

ウエスタンズで学んだ事をいつも思い出し僕は硬式のクラブチームで野球を続けていきます！頑張ります！

井上 晃一

ウエスタンズで学んだことは、捕球の仕方やボールを打つときの構え、野球に対する取り組み方などいろいろなことを学びました。4年生の時は野球のことなんて全然知らなかったけど、このウエスタンズに入って野球に対する気持ちや取り組み方も変わりました。5年生になって試合に出られるようになり、活躍することもできるようになりました。しかし大会に出ても、1回戦敗退が多くなかなか上のほうには、進めませんでした。でも6年生になり、夏季東海団地優勝、友好会秋季大会ベスト4、秋季東海団地準優勝とすばらしい記

録を残すことができました。ぼくは、この3年間で野球がうまくなることと同時に友達とのふれあい、試合に勝つ根性などいろいろなことを学び、とても感謝しています。監督、この3年間ありがとうございました。

下方 智裕

ぼくが3年間ウエスタズをやって、バントの大切さをよく学びました。

バントは競った試合の時こそ大事です。送りバントは、確実に決めてランナーを進めることができれば、たいていの時がいい流れになり、いい結果が得られます。

スクイズはどうしても点がほしい時にやり、成功すればいい流れになります。これから野球をやる時、バントをする場面が来たら確実に決め、いい流れを作って次のバッターに回したいです。

中川 翼

僕は、この名古屋ウエスタズに入ったのは4年生の4月頃でした。最初は野球を好きなだけで、投げ方も打ち方も何も分かりませんでした。だけど監督やコーチに親切に教えてもらって少しずつ覚えていき、ルールも分かってきて野球を益々好きになっていきました。僕は体が小さくて体力もそんなに有りませんでした。でもランニングやダッシュなどで体力もついていきました。正しいバッティングフォームを教えてもらい、フリーバッティングなどでそのフォームを確かめ、徐々にそのフォームも身につけていきました。それから正しい投げ方を教えてもらい、投げるフォームも良くなり、守備も最初は難しかったけど監督やコーチ達がノックを打ってくれたので、段々慣れていきました。そしてボールをこわがっていた僕も、段々と逃げなくなり、正面で取れるようになっていきました。そのあとじょじょに体力も技術も付いてきて、打ち方も投げ方も取り方も良くなっていきました。

Bチームになっても小川原監督で安心しました。監督のやり方は公式戦でも練習試合でも勝ちに行く野球をしていきました。いつも野球はツーアウトからと言う教えどおり、僕達は毎試合毎試合どんなピンチでもあきらめませんでした。

Aチームになっても監督は小川原監督で嬉しかったです。3年間同じ監督だからもうやり方に慣れてきました。Aチームになると大会数が増え、試合数も増えてビックリしました。Aチームはどんどん試合を勝ち進んでいき、なんと東海団地夏

季大会優勝。同じく連覇をねらっていた秋季大会は、決勝戦で守山ボーイズに負けて準優勝、非常に悔しい思いをしました。友好会敢闘賞ほか惜しい大会もたくさんあり、メダルが取れなくて残念でした。

監督はいつも基本的に忠実に、練習の為の練習をするな。試合の為の練習をしると言い続けてきました。この教えを忘れずに、中学校にいても一生懸命頑張りたいと思います。監督やコーチには約3年間御世話になり有難う御座いました。

また、辛い時もありましたが、3年間一緒に練習してきたチームメイトとの楽しい思い出は一生忘れません。

最後にお母さん達へ。朝早くからおにぎりを作ってくれて、応援にもきてくれ有難う御座いました。

石川 季尚

僕は四年生の五月からウエスタズに入団しました。初めはキャッチボールもろくにできない僕に基礎からしっかり監督、コーチが教えてくれました。

走塁やバッティングも教わり野球のルールも少しずつ分かってきて、野球がどんどん楽しくなりました。

三年間には、嬉しかった事、悔しかった事、辛かった事、本当にいろいろありました。

嬉しかった事は、東海団地夏季大会で優勝・宮西少年野球クラブ戦での初ホームラン

・最後の卒業記念大会山本杯で打点王になったことです。

悔しかった事は、友好会、愛知BCJ戦で自分のエラーで1点が入って1-0で決勝戦に行けなかったことです。

辛かった事は、夏の合宿の百本ノックです。でもその辛い経験で最後まで諦めずやりぬく力がついたと思います。

入団したころは集中力が全然無くて監督、コーチによく怒られていましたが、六年生になってだいぶ集中力がついたと思います、でもまだまだだと思うので、集中力をもっと高めて行きたいです。

ウエスタズ学んだ事は、どんな事も諦めず一生懸命頑張ればよい結果が出るという事、チームワークの大切さです。

このウエスタズでの経験学んだ事を忘れず、これからの野球だけでなく、中学生活

でも多いに生かして頑張っていきたいと思います。今まで教えて下さった、監督、コーチに感謝します。今までありがとうございました。

高木 健太朗

夏休み最後の8月31日 グレートブラザーズと練習試合をしました。ぼくは、試合が始まるまで（今日は出ないな。）と思っていたら監督に、「今日は、全員使うぞ。」と言われたので試合前から少し緊張していました。そして円陣を組んでスタメン発表を聞いていたら、「9番 ライト 高木」と呼ばれ、驚きながら返事をしました。みんなは練習試合なんてぜんぜん緊張しないと言ってるけど、ぼくはチームでやる紅白戦でも緊張するくらいなので、すごくドキドキしていました。しかも、グレートブラザーズには同じ小学校の人がたくさんいて、エラーとかしたら学校で何か言われるからいやだなと思いました。そして集合がかかり、試合開始です。やっぱりジャンケンの強い彩夏が勝って後攻でした。初回からライトに打球が飛んできて、ぼくはとって投げましたがショートバウンドになり、ファーストの中山が落としてしまいました。監督が、「それぐらい取ったれー。」と言ってぼくはホッとしたけど、中山には（悪いなあ）と思いました。打撃の方では 1打席目は三振でした。どうしようと思いながら守備にいきましたが、やっぱり引きずっちゃいけないと思い、守備ではがんばりました。2打席目はフォアボールでした。ぼくは、（次の打席こそ打つぞ）と思いました。そして3打席目。ツーアウトから将良フォアボール、大樹レフト前で、代打ジャンボが送られました。次のバッターはぼくなので、（どうにかジャンボ打ってくれー）と思っていたら、なんとデッドボールでツーアウト満塁になりました。ぼくは、すごく緊張しながら打席に立ち、気合いをいれてピッチャーに「来い！」と言いました。そして初球。ぼくは初球はあまり打たないけれど、ど真ん中にきたので力いっぱい振ったらバットの芯に当たりました。センター方向のライナーになるかと思ったらピッチャーのグローブにあたり、落ちたボールを拾いにいっていたので1塁ヘッドスライディングをしたらセーフで、ついでにセカンドまでいきました。セカンドベースでグレートブラザーズの友達に「ナイスバッティング」と言われ「どうもー」と言い返しました。その回は、ぼくの2点タイムリーで終わりました。守備の時もうれしくてうれしくて、このまま試合が終わってもいいと思っていました。そしたらライトに飛

んできて、取って投げたらセーフになってしまいました。でも、みんなががんばってくれて、その回でゲームセットになりました。ベンチに帰ると監督に「疲れただろう。」と言われ思わず「はい。」と言ってしまいました。ぼくは、あのヒットを打った場面を家で一人芝居をして、何度でも思い出しました。あの日の事は、今でも忘れません。

中山 彰大

ぼくは、5年生の7月にウエスタンズに入団しました。最初はバットにボールをうまく当てることも、コーチが打ったノックボールを上手に取ることもできませんでした。

でも、暑い夏の合宿や寒い冬の河川でのランニングなどの厳しい練習のおかげで、ぼくは試合でヒットやホームランを打つことができるようになりました。監督やコーチに野球のルールを教えてもらい、守備も入団したころに比べるとずいぶん上達したと思います。

ウエスタンズに入り、野球の楽しさや厳しさを学び、違う学校の友達とも出会えて本当によかったと思います。

牧 翔太

僕は、ウエスタンズに5年生の8月に入りました。でも入ってすぐに骨折してしまいました。それで二ヶ月くらい行けませんでした。僕はみんなより少し入るのが遅かったのに骨折してとてもくやしかったです。ケガも治ってAチームになって僕が一番心に残った友好会春の一回戦相手は鳴子ファイターズです。なぜ一番心に残ったというとサードで初スタメンで出たからです。しかも最終会まで同点でサドンデス、ノーアウト満塁バッターは4番です。それでも同点で抽選しかし6-2で負けてしまいました。とてもくやしかったです。でも初めて試合に出れてとてもうれしかったです。8月には合宿に初めて参加しました。練習はとてもきつかったです。特に100本ノックはめちゃくちゃきつかったです。それで合宿が終わって20連勝くらいしました。それで東海団地夏の決勝戦相手は梅森ジャガースです。それも6対1で勝って優勝しました。とてもうれしかったです。東海団地秋も決勝戦で相手は守山ボーイズです。しかし3対0で負けてしまいました。あと少しで夏秋連覇だったのに負けてしまってくやしかったです。ウエスタンズに入ってつらかったこともいろいろありました。でもやっぱり、ウエスタンズにはいってとてもよかったです。

大谷 勇樹

僕がこの名古屋ウエスタズに入ってきたのは、五年生の秋です。あの時の僕は全く野球経験の無い素人でした。やっとまともなキャッチボールが出来るようになったのはもう六年生の初め頃でした。この時にケガ人がたくさん出て僕はセカンドの守備をやらせてもらえるようになりました。ケガをした人には、悪いですがもし、このことがなかったら僕は野球を辞めていたと思います。でも僕はなかなかうまくゴロを捕れませんでした。この時の僕は何の取り柄もなく、なにか一つ取り柄が欲しいとひたすら練習しました。そして八月に行った夏の合宿から僕は成長し始めたと思っています。特に百本ノックで僕はある程度ゴロが捕れるようになったと思います。そこから僕はがむしやりにガンバって今まで以上に練習しました。そして少しずつ試合に出してもらえるようになりました。そして一月の初めごろの対高倉アローズ戦で念願の先発投手をやりました。今まで練習試合でも投げたこと無かったのでかなり緊張しましたがなんとか無失点で勝ち投手になりました。そして僕は「山本杯」の大会で敢闘賞をもらえました。

僕が名古屋ウエスタズで学んで事は、どんなにスタートが遅くてもうまくなれると思ってがんばればいつかうまくなれると学びました。いまでもまだ、みんなに追いつかないけどいつか追いついてやる、それ以上にうまくなってやると目標にしています。ここまでなれたのも、監督やコーチ、お母さん方のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。

1、2月の成績

Aチーム

H16.1.12(祝)

南部少年3回戦

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 守山ボーイズ | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 5 |

H16.1.17(土)

山本杯

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 計 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|
| サンデージュニア | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 4 |
| ウエスタズ | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |

H16.1.18(日)

山本杯

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 計 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|
| ウエスタズ | 0 | 0 | 1 | 1 | 7 | 0 | 9 |
| 愛知BCJ | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 5 |

H16.1.25(日)

山本杯

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ウエスタズ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 平針HBC | 2 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | X | 7 |

H16.2.7(土)

山本杯

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 守山ボーイズ | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 8 |
| ウエスタズ | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 4 |

H16.2.8(日)

山本杯

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 有松ジュニアーズ | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 |
| ウエスタズ | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |

H16.2.11(祝)

練習試合

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 幡山西少年 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| ウエスタズ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |

H16.2.15(日)

練習試合

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 愛知BCJ | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 4 |
| ウエスタズ | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 |

Aチーム最後の試合は愛知BCJ、BCJも22日卒団との事、最後の相手に指名していただきました。Cチームより7度目の対戦となりました。1番ライト井上が初回、自身初のレフト線を破るホームラン!3回にはライト前ヒット、6回にも

またまたレフトオーバーのホームランで全得点を井上があげた、おめでとう！BCJの選手は、顔と名前が一致している選手も多く、最後は一緒に記念撮影、手を振ってさよならをしました。

最後に一言

監督、コーチの皆様、そしてなによりお母様の皆様方3年間本当にお疲れ様でした、有難うございました。

選手15人の皆さん早いものでもう卒団です3年間お疲れ様。振り返って見るとたくさんの思い出があります。Cチームの時、挨拶も出来無い、返事も出来無い、でも成長するにつれ、その事が、少しずつ少しずつではあるけれど出来る様になりました。野球の技術も少しずつ確実に上達したと思います。CチームからBチームの秋までトーナメント戦でのすべて一回戦敗退（本当につらかった）初めて勝った一回戦その時流した選手達の嬉し涙、笑顔を今でも憶えています。

ウエスタズ最後の年Aチーム、各大会、多くの強豪チームを倒しての上位進出！そして、選手、監督、コーチ、母達が一つになり「全員野球！」

で勝ち取った「優勝！」最高の思い出です。たくさんのクラブチームがある中でどのチームも一回ずつ優勝出来るものではありません。どのチームも優勝を目標にして頑張って練習している事だと思います。その目標を達成した、ウエスタズ17期生、彩夏、ジャンボ、将良、大樹、佑介、正太、愛基、晃一、しもちゃん、翼、トシ、健太郎、彰大、翔太、勇樹、本当に親孝行な娘、息子達です。優勝して流したうれし涙、準優勝で流した悔し涙をいつまでも忘れないで下さい！たくさんの感動、思い出をありがとう！これからの皆さんの飛躍、活躍を期待しています！！

Aチーム、コーチ平松

Bチーム

H16.2.11(水)

練習試合

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ウエスタズ | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 |
| 幡山西少年野球 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 2 | x | 5 |

H16.2.14(土)
月刊ドラゴンズ杯 1回戦

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|-----------|---|---|---|---|----|---|---|---|
| ウエスタズ | 2 | 0 | 1 | 1 | 3 | | | 7 |
| 大府ワイルドボーイ | 0 | 3 | 4 | 0 | 1x | | | 8 |

Cチーム

H16.1.12(祝)

練習試合

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ウエスタズ | 1 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 1 | 7 |
| 城山少年野球 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 |

H16.2.1(日)

練習試合

| チーム名 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 計 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ウエスタズ | 0 | 0 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 愛知BCJ | 1 | 0 | 2 | 4 | 0 | 0 | X | 8 |

試合結果のまとめ

Aチーム

南部少年3回戦敗退
山本杯1勝4敗

Bチーム

○月刊ドラゴンズ杯 1回戦敗退
○練習試合 1敗

Cチーム

練習試合 1勝1敗

2、3月の試合予定

新Aチーム

○友好会
日程は未定
○スポーツ少年団
日程は未定

新Bチーム

日程は未定
月刊ドラゴンズ杯

○スポーツ少年団
日程は未定

新Cチーム

スポーツ少年団
日程は未定

ルールブック

走者にボールが当たったら？

走者に打球が当たったら。

走者が内野手(投手を含む)に触れていなく、内野手(投手を除く)の股間または側方を通過してないフェアボールに、フェア地域で触れた場合は、

- ・ボールデッドになる。
- ・その走者はアウト。
- ・打者はヒットの記録が付き、チェンジでなければ一塁へ出塁。
- ・打者が一塁へ進んだために押し出された走者は次塁へ進塁。
- ・その他の走者は元の塁へ戻る。

ただし、併殺になりそうな打球を故意にさまたげた場合は、走者と打者の両方がアウトになり、ボールデッドで他の走者は元の塁へ戻ります。

打球が野手を抜けて守備機会がなくなった後で触れた場合は、アウトにはならずボールインプレーです。ただし、これも故意に打球の方向を変えた場合は守備妨害でアウトになります。

走者に送球が当たったら。

送球が当たってもボールインプレーで、プレーはそのまま続きます。ただし、これも故意に送球を妨げた場合は守備妨害でアウトになります。

走者に投球が当たったら。

正規の投球がホームスチールを試みて得点しようとしている三塁走者に触れた場合で

す。アウトカウント、ストライクカウントによらず、

- ・ボールデッドになる。
- ・各走者は1つずつ進塁できる(盗塁を企てて

いたかどうかに関係なく)。

- ・投球は有効で、コースによってストライクかボールが判定される。

進塁できるので、得点は原則的には有効になります。ただし、2死2ストライク後にストライクのコースの投球に走者が当たった場合は打者が三振でチェンジとなるために進塁(得点)が認められません。走者が投球に当たるのと本塁に達することの時間的な問題は関係ありません。

なお「投球」と「送球」を混同しないように気をつけましょう。

本塁へ向かっている走者を刺そうと、投手が軸足を投手板の後方にははずすなどして、捕手に送球する場合がありますが、これが走者に当たったら前記の「走者に送球が当たったら」のケースになります。

お知らせ

平成15年度は月刊ウエスタンズ2月号(卒団記念号)が最終号となりました。これまでご寄稿頂いた監督、コーチ、ご父兄の皆さん、そして編集スタッフの皆さんありがとうございました。選手、小川原監督のコメントを読んでいたら涙が出てくるくらい感動しました。また選手の成長は野球の向上とともに精神的にも大きく成長していました。

15年度の編集委員の河倉さん、平松さん、梅村さん、伊神さん、柴山さんご苦労様でした。

平成16年度の初号は4月より始まります。編集委員も新しいメンバーになります。我こそはと思われる方はぜひ平成16年度のスタッフ加わってください。

今後とも月刊ウエスタンズに関して何かご意見・情報等がありましたら編集事務局までご連絡ください。

編集事務局 井上

編集者：河倉、平松、梅村
柴山、伊神